

NARA ROTARY

NARA ROTARY WEEKLY BULLETIN



Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう博愛を広げるために

通算 2954 回（本年度 33 回）

3 月 15 日 本日のプログラム

「生命の鼓動を感じる絵を描きたい」

日本画家 森田 りえ子氏

会 長	前 田 正一郎	幹 事	菊 岡 泰 政	創 立	1952 年（昭和 27 年）3 月 27 日
副 会 長	松 山 隆	会 場 監 督	鍛 冶 佳 広	例会日時	毎週木曜日 12 : 30
副 会 長	松 森 重 博	クラブ会報委員長	水 原 恭 治	例 会 場	奈良ホテル 0742-26-3300
				事 務 所	〒 630-8381 奈良市福智院町 5-3
					TEL 0742-26-1300 FAX 0742-24-1289
					http://www.nara-rotaryclub.com

前回例会報告

3 月 8 日 奈良ホテル 12:30

■ ソング ■

「荒城の月」

■ お客様の紹介 ■

城谷 厚司様（卓話講師 NHK大阪放送局
チーフプロデューサー）

■ 2 月皆出席賞 ■

河合 衛君 17 年 尾西 楽齋君 14 年
宮崎 彰夫君 14 年

■ 青丹よしゴルフ 3 月優勝者表彰 ■



坂 靖人君

■ ニコニコ報告 ■

○前田（正）君 この度中島会員の土地をお借りして私の会社の配送センターが竣工いたしました。内祝として。

○松岡君 体調が回復して久しぶりに例会に出席できました。これからも出席するよう頑張ります。よろしくお願いします。

○中本君 昨日の近畿弁護士会連合会の理事会において、平成 24 年度理事長として私が選任されました。我々を取りまく状況は厳しいものがありますが、大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、和歌山の各弁護士会の力を結集して、あるべき司法をめざし微力を尽くしたいと思っています。

○泉谷君 本日は、NHK朝のドラマ「カーネーション」のプロデューサー城谷厚司が講師をさせていただきます。前任地の部下ですので“保護者”の気分でちょっとハラハラです。どうかお心を広くして御静聴下さいませようお願いいたします。

○中野（聖）君 NHK城谷プロデューサーの卓話にわくわくして少々。

○坂君 60 周年記念青丹よしゴルフにて夢にまで見た優勝をすることができました。ご一緒いただいた皆様のご支援と



神懸りの結果オーライのショットが要因でした。皆様のお陰で楽しい日を過ごすことができました。ありがとうございました。

- 上田（昌）君 60周年記念の一泊親睦ゴルフコンペ楽しんでできました。お世話いただいた北野さん、中島さん、ありがとうございました。幸運にも1人だけ「馬」が当たりましたので、ニコニコへ。
- 西君 青丹よしゴルフの遠征ゴルフでは、北野幹事はじめ参加の皆さんお世話になりました。
- 北浦君 青丹よし親睦ゴルフへ行かせて頂きました。なんとなく過ごしました。
- 吉田（俊）君 会長様から愚妻に素敵な花の誕生日プレゼントを頂戴し、誠に有難う御座いました。大変喜んでおりました。プレゼントをした事のない私にとっては、非常に辛い一日でした。
- 箸尾君 還暦も過ぎれば忘れます。妻の誕生日に会長より花をいただきありがとうございました。
- 橋本君 昨日は、花山院さんに大変お世話になりました。ありがとうございました。
- 山中君 吉田俊章先生、渡邊誠一先生、けっこうなご法話有難うございました。
- 松森君 昨日、東大寺参籠中の筒井和上のお見舞いに行ってきました。お元気でした。今年は少し暖かい、もう少し寒い方が良いのだがとのこと。22日の60周年の慰霊祭も行けますよとのことでした。
- 國分君 花粉症の季節です。外出のときは眼鏡、マスク等、予防に気を付けましょう。
- 渡邊（誠）君 エッチャン(由良悦子さん)の笑顔ウレシイ……。

■ 会長報告 ■

38年前に松岡会員がきっかけで奈良ロータリーに入ることになりました。その頃、奈良青年会議所で一緒に地域活動をしておりました。松岡会員の元気な顔を見ると、私にとっては親が来たような、或いは友が来たような気がして大変嬉しい。今後ともよろしくお願いします。

■ 委員会報告 ■

○出席奨励委員会 大門 正佳委員長

3月8日、会員総数144名、本日出席者数108名、出席率88.10%です。前回2月23日の修正分は127名、出席率は100%でした。

■ 60周年実行委員会 ■

○総務部会 河合 衛部会長

3月22日に60周年の「記念式典」並びに「祝宴」を行います。その中でも重要な3点をお伝えいたします。

(1) 食事が絡んできますので、出欠状況の登録をいただいておりますが、万が一変更のある方については必ず来週例会(3/15)終了時点までに報告をお願いいたします。

(2) 祝宴後の懇親会があり、基本的には海外から来られる姉妹クラブの懇親を中心に考えております。会場は「金剛の間」でスペース的にも限りがございます。万が一座れない場合がございましたら、ご容赦願います。

(3) 当日は沢山の方々が県内外から来られます。車で来られる方も多いですので、奈良ロータリーのメンバーの方は出来るだけ徒歩又は、公共交通機関で来ていただくようお願いいたします。

■ 幹事報告 ■

本日例会終了後クラブアッセンブリーを友愛会館で行いますので、関係者の方はよろしくお願いします。

■ 卓 話 ■

「カーネーションの舞台裏」

NHK大阪放送局チーフプロデューサー

城谷 厚司氏

NHK大阪放送局チーフプロデューサーの城谷と申します。連続テレビ小説「カーネーション」のチーフプロデューサーをやっております。

2月24日収録を終わりにして、あとは編集、仕上げを残すばかりとなりました。企画の立上



げから考えると1年半の日々を送ってきました。連続テレビ小説が、どうして小篠3姉妹を育てたお母さんを題材にしたいと思ったかという、まず1つは関西を舞台としたドラマにしたかったんです。関西の良さをドラマをやりながら自分も発見したいし、改めて魅力を出してみたいというのがありました。それに関東に比べると関西が朝ドラの視聴率が低かったのです。見ている人が東京が20%だったら関西が16~18%ぐらいだったので、何とか関西の方も充分楽しんでいただけるようなドラマにしたいと思い、いろんな本を読んだり取材をしたりしました。その中で小篠綾子さんというすばらしい人の本を読んでぜひこの人でやらせていただきたいと思いました。まず一番惹かれたのはおもしろいエピソードが、たくさんあって、ネタの宝庫だなと思ったことです。あの3人の娘さんたちをどうやって育てたのだろうとみんな思うのですが、その答えは「何もしていません。ただ働いているだけで子供たちは私の背中を見て育っただけです」ということが書いてあってこれはすごいな、こういう潔い人ってすばらしいなと思って子供たちが見ていた背中というのを半年間のドラマで僕自身が見つめていたいなと思い、これをやりたいと言ったのが1年半ほど前で、その時の私の上司が泉谷さんなのですが、泉谷さんはこの企画に即のってくれました。企画を出す時に一緒に出さなければいけないのがタイトルですが、「ドレス」というタイトルにしたいと言いましたら、泉谷さんに反対されました。「ドレス」だと男は見ないだろうと。それからいろいろ考えて悩んだ末に「ソーリャ」というタイトルを考えました。「ソーリャ」というのは、だんじりの掛け声で「ワッショイ」というのを岸和田で「ソーリャ」といいます。これにはお祭好きな

泉谷さんはすごくのってくれたのですが、脚本の渡辺さんが今ひとつのってくれませんでした。脚本家が「カーネーション」というタイトルにしたいと言ってきました。母の日の花で合うかなと最初じっくりくるか悩んだのですが、いろいろ想像していくうちにいろんな意味が込められるなということがわかってきて、最終的なタイトルを「カーネーション」と、泉谷さんにも受け入れてもらいました。どうして「カーネーション」になったかというのはなかなか説明が難しいのですが、最終週にどうしてタイトルが「カーネーション」だったかというのがわかるようなシーンが出てきますのでそちらの方をお楽しみにしてください。

これが1年前の今日の新聞記事です。尾野さんがこの記事では泣いていますが、尾野さんは奈良県の出身で河瀬直美さんの映画でデビューしてずっと映画をやっていたのですが、何度も何度もヒロインのオーディションに挑戦しては落ちてというのを繰り返して、何とかこまでたどり着いたと感慨もあったのです。

尾野さんが今回の「カーネーション」ですごく迫真の演技というか感情を全部出し切るすばらしいお芝居をやってくれて、「カーネーション」は、お陰様で視聴率も20%を超えていろんな方に見ていただいているのですが、その大きな要因は、やはり彼女の芝居の力だと思います。



今週から夏木マリさんに糸子が代わりました。このヒロインの糸子が晩年をやることは、企画の最初の段階から決まっていて、尾野さんに決まった時も92歳の亡くなるまでやりますと、70歳以上になると難しいのでおばあちゃん役に代わりますよということは伝えてありました。一番最初にヒロインを二宮星ちゃ



んという人がやって、尾野さんが受け継いで小原糸子像を作っていくわけです。まずは尾野さんと糸子像をちゃんと作るということに専念して、そこから見えてくる70代、80代、90代というのを糸子像が固まってから考えたいと思いました。それで5ヶ月くらいやってきて、この延長線上にある人はどんな人だろうということを作家の渡辺さんとも考えているんな人の名前も出たのですが、最終的に夏木マリさんがいいんじゃないかという話をしたのが去年の8月ぐらいです。その時にキーワードにしていたのが「潔さ」ということでした。その歳で潔さを持っている人、歳とともに輝いていくようなそういうエネルギーを持った人という、いろんな人の中でやはり夏木マリさんではないかなと思って夏木マリさんに会いに行行って説得しました。最初の時点でどこかで代わろうと決まっていたのですが、いよいよ交替になるという時には、本当に尾野さんがいなくなるということは複雑でしたし、視聴者の方からもいろんな意見がきたりしました。3月の放送は小篠綾子さんが一番輝いた時です。歳を重ねることがそんなに悪いことではないと。楽しくなる人生もあると、どんどん輝いていけるということをこのドラマの最後にどうしても到達したいと思ったのです。自分の看板を上げる、ファッションデザイナーとして成功する、子供を育て上げたというところまでなら普通なのですが、そこから先の最後の最後にどういう人生を送ったかと、どう輝かしていったのかというところが今の世の中で、そこを見せることが大事なのではないかと思います。尾野さんがそのままという考えもあったのですが、どうしてもそこでは年老いているということがそこにリアリティがないと説得力を持たないので何とか夏木さんをお願いしたという次第です。

3月いっぱい放送が続くのですが、本当にいいお話がこれからまだまだ続いていきます。特に来週は小原ブランドを立ち上げるという

話があって、その次の週に病院でファッションショーをやるんです。病院で入院患者さんをモデルにしてファッションショーをやるのですが、その時のお話が実際にあったエピソードを元にしています。ファッションデザイナーとして頑張ってきた糸子の集大成と言えるお話を用意しておりますのでぜひ最後まで楽しんでいただければと思っております。

■ 奈良ロータリークラブ

創立 60 周年記念ゴルフコンペ ■

青丹よしゴルフ会は奈良ロータリークラブ創立 60 周年を記念して、クラブ会員全員を対象に賢島カンツリークラブゴルフ場へ、一泊の遠征コンペを企画いたしましたところ、17名の参加がありました。

3月3日（土）午後、西大寺駅に集合して、近鉄特急ビスタカーで賢島へ。プライムリゾート賢島に到着した。その足で懇親会場へ。長時間舌鼓を打ちながらの懇親会となり、またホテルに帰ってからも時間を忘れて親睦を深めました。

翌4日（日）は午前中曇りでしたが、午後は少々雨になりましたが、参加者全員最後まで頑張りました。栄えある優勝は、坂靖人君、二位は豊澤安男君、三位は高橋伸和君、四位は松山隆君、五位は北野北利裕君でした。因みにBB賞は尾西楽斎君でした。これからも会員の皆様のご参加をお待ちしております。

世話人 中島 記



例会出席報告

	会員数	出席者数	出席率
第 33 回 3月8日	144 名	111 名	88.10%
第 30 回 2月23日（補正）	145 名	112 名	100%

次 週 3月22日

奈良ロータリークラブ創立 60 周年記念例会

記念例会（式典） 16:00 ～ 17:00
祝 宴 17:30 ～ 19:30